

法学会会員研究活動報告（二〇二〇年四月～二〇二二年三月）

- 一 著書・編著
- 二 論文
- 三 判例研究・批評
- 四 書評
- 五 翻訳
- 六 六法・コンメンタール
- 七 座談会・シンポジウム・報告書・その他
- 八 学会活動

法律学科

網谷 壮介

- 一 著書・編著

「平等の哲学入門（第四章『カントの平等論』担当）（分担執筆・新村聡、田上孝一編）社会評論社（二〇二一

年一月) 八六〇—一〇〇頁

二 論文

「(理論的には) 非実在的だが(実践的には) 実在的である政治の理念について」(単著) 法と哲学第六号・信山社(二〇二〇年五月) 一〇一—一二八頁

四 書評

「ラインハルト・コゼレック『批判と危機』…近代の構造的特徴としての『危機』」(単著) 現代思想九月臨時増刊号・青土社(二〇二〇年九月) 一九八—二〇一頁

「『カントにおける倫理と政治——思考様式・市民社会・共和制』(斎藤拓也著)」(単著) 社会思想史研究第四四号・藤原書店(二〇二〇年九月) 一六六—一七〇頁

「書評会ノート——斎藤拓也『カントにおける倫理と政治』…思考様式・市民社会・共和制(晃洋書店、二〇一九年)をめぐって」(共著) メディア・コミュニケーション研究第七四号・北海道大学大学院メディア・コミュニケーション研究院(二〇二二年三月) 一—二五頁(うち三—八頁)

五 翻訳

「オノラ・オニール『理性の構成…カント実践哲学の探求』(序文、第一章)」(分担執筆・加藤泰史監訳) 法政大学出版局(二〇二〇年一月) 一—六頁、一一—六〇頁

八 学会活動

「啓蒙絶対君主制におけるモンテスキューの読まれ方…アプトとユステイに注目して」(単著) 社会思想史学会第四五回大会セッションA(二〇二〇年一〇月)

石井保雄

一 著書・編著

『トピック労働法』（共編者、山田省三・分担執筆）信山社（二〇二〇年四月）三～一七頁、一四二～一四六頁、一五三頁、二二三～二三八頁、二六八～二八二頁

『横井芳弘著作選集』第一卷労働法の基礎理論（共編&分担執筆・共編者、浜村彰）信山社（二〇二二年三月）
「解題／労働法の法社会学的考察」三六〇～三六三頁

『横井芳弘著作選集』第二卷集団的労使関係法（分担執筆・編者、近藤昭雄、山田省三）「解題／争議行為の正当性1争議行為の目的等」&「2争議行為の手段・態様」信山社（二〇二二年三月）二一〇～二一五頁、三一二～三一五頁

二 論文

『戦後労働法学』の先導者——野村平爾の軌跡」（単著）獨協法学一二二号（二〇二〇年八月）一（五二六）～一四二（三八五）頁

「沼田稲次郎の青春——『戦後労働法学』以前」（単著）獨協法学一一三号（二〇二〇年二月）一（四七八）～七〇（四〇九）頁

七 座談会・シンポジウム・報告書・その他

「戦後労働法学の歴史（時期）区分とその特徴」（単著）日本労働法学会誌一三三号（二〇二〇年五月）

一四〇～一四四頁

「労働と法―私の論点／プロ・レイバー労働法学と対抗学説―戦後労働法学史断章」(単著) 労働法律旬報
一九六〇号(二〇二〇年五月) 四～五頁

大川 俊

七 座談会・シンポジウム・報告書・その他

草加市男女共同参画審議会委員

岡田 順太

一 著書・編著

「憲法判例の射程(第二版)」(共著・横大道聡編著) 弘文堂(二〇二〇年八月)

「フォーカス憲法―事例から学ぶ憲法基盤」(共著・加藤一彦、阪口正二郎、只野雅人編) 北樹出版(二〇二〇年一〇月)

「戦後日本憲政史講義―もうひとつの戦後史」(共著・駒村圭吾、吉見俊哉編) 法律文化社(二〇二〇年十一月)

二 論文

「社会における〈公共〉―『拡散』と『生成』の位相」(単著) 憲法問題31(全国憲法研究会編) 三省堂(二〇二〇

年五月) 三四―四五頁

「コミュニティ形成と政教分離原則・その後―アメリカ合衆国における信仰団体政策を題材に」(単著)『日常のなかの「自由と安全」―生活安全をめぐる法・政策・実務』(小山剛、新井誠、横大道聡編) 弘文堂(二〇二〇年七月) 三七八―三九一頁

「大学生による中学生のための模擬国会2019―新潟市・令和元年度「憲法のつどい」の記録と資料」(共著・栗田佳泰、横大道聡) 法政理論(新潟大学) 五三卷三・四号(二〇二二年三月) 六八―一九頁

「米国による国際的信教の自由の促進と保護」(共著・山本健人、横大道聡) 法學論集(大阪経済法科大学) 八四号(二〇二〇年三月) 三五―六〇頁

五 翻訳

「憲法改正が「違憲」になるとか?」(共訳・Yaniv Roznai(山元一、横大道聡監訳)) 弘文堂(二〇二一年一月) 二九二―三二四頁

七 座談会・シンポジウム・報告書・その他

「(報告) 抽選民主制の憲法的可能性」第二〇回「国家と法」研究会(二〇二二年三月一四日、於・琉球大学) 「令和二年度海外の宗教事情に関する調査報告書」(分担執筆) 文化庁宗務課(二〇二二年三月)

「米国による国際的信教の自由の促進と保護(資料編)」(共著・山本健人、横大道聡) 法學論集(大阪経済法科大学) 八四号(二〇二一年三月) 一一七―一三六頁

八 学会活動

文化庁 宗教法人等の運営に係る調査(海外の宗教事情に関する調査) 企画会議協力者

全国憲法研究会運営委員

憲法理論研究会運営委員

比較憲法学会監事

小野 秀 誠

一 著書・編著

「大学と法律家の歴史―ドイツ法学の形成と現在―」(単著) 信山社(二〇二〇年六月)

「消費貸借」(単著・松岡久和、松本恒雄、鹿野菜穂子、中井康之編) 改正債権法コンメンタール・法律文化社(二〇二〇年一〇月) 七九五～八一頁

二 論文

「ゲッチンゲン大学とキール学派」(単著) 獨協法学二二一号(二〇二〇年四月) 一～七七頁

「スイス債務法とスイス民法(二)」(単著) 獨協法学二二二号(二〇二〇年八月) 一四三～二二六頁

「女性法律家と亡命」(単著) 獨協法学二二三号(二〇二〇年二月) 七一～一八〇頁

三 判例研究・批評

「中間省略登記の方法による移転登記の申請の委任を受けた司法書士と当該登記の中間者に対する責任 最判

令二・三・六民集七四卷三号一四九頁」(単著) 現代消費者法五〇号(二〇二二年三月) 九一～九六頁

七 座談会・シンポジウム・報告書・その他

「多重債務」(単著・河上正二、沖野真己編) 消費者法判例百選・二版(二〇二〇年九月) 一三三頁
「ボンの市庁舎と大司教」(単著) 獨協大学学報三七号(二〇二一年三月) 三五～三八頁
小柳 春一郎

一 著書・編著

『仏日不動産法の現代的展開…所有者不明・無主不動産・土地所有権放棄・相続登記未了』(単著) 成文堂(二〇二一年二月)
『La vacance résidentielle au Japon: d'un problème d'accès au sol au couci d'y échapper』in La ville inoccupée - Enjeux et défis des espaces urbains vacants, Yoan Miot et Nadia Arab (dir.) (共著・Sophie Buhnik) Editions Presses des ponts(二〇二〇年十一月) 二一一～二二八頁
『物権法の現代的課題と改正提案』(分担執筆・吉田克己編著) 成文堂(二〇二〇年二月) 四六六～四七六頁(境界)、六七三～六八五頁(永小作権)

二 論文

「フランスの二〇一八年所有者不明土地対策新法(海外領土遺産共有解消法)…持分過半数発動による処分行為(共有不動産売却及び合意分割)」(単著) 土地総合研究二八卷二号(二〇二〇年八月) 八六～一一八頁
「フランスの二〇一九年所有者不明土地対策新法——フランス領ポリネシア相続特例法——」(単著) 獨協法学一三二号(二〇二〇年八月) 二二七～二五五頁

「土地所有権の放棄・法制審議会の承継取得制度提案」(単著) 土地総合研究二〇二〇年秋号(二〇二〇年十一月) 七四～一〇三頁

「『国家の撤退』・規制緩和と法律専門家の役割(大論公論)」(単著) 市民と法一二三号(二〇二〇年六月) 一ページ

「表示登記と筆界の専門家(巻頭言)」(単著) 土地家屋調査士第七六五号(二〇二〇年一〇月) 一頁

「吉田報告への講評」(単著) 日本台湾法律家協会雑誌一七号(二〇二〇年十一月) 四二～四九頁

「松尾報告への講評」(単著) 日本台湾法律家協会雑誌一七号(二〇二〇年二月) 一三四～一四一頁

八 学会活動

(コーディネートター) 「所有者不明土地問題」日本相統学会(二〇二〇年十一月一日・オンライン開催)

(コーディネートター) 「空き家問題に対応する土地家屋調査士の現状」地籍問題研究会(二〇二〇年十一月四日・オンライン開催)

(講演) 「民法・不動産登記法等改正の動向に関する研修」愛知県弁護士会(二〇二二年三月一九日・於、オンライン開催)

神馬 幸 一

一 著書・編著

「ビギナーズ犯罪法(第二講 医療に関する犯罪)」(分担執筆・守山正、安部哲夫編) 成文堂(二〇二〇年

六月) 四〇九～四二六頁

「精神科医療と医事法(五 司法精神医学と医事法)」(分担執筆・甲斐克則編) 信山社(二〇二〇年四月) 九九～一七頁

二 論文

「矯正施設における終末期ケアの在り方(三・完)」(単著)獨協法学第一一一号(二〇二〇年四月)横七九(二五八)～横一〇〇(二三七)頁

三 判例研究・批評

「生殖補助医療をめぐる法の在り方」(単著)三田評論二〇二二年二月号(二〇二二年二月)九六～九七頁

「治療行為の中止——川崎協同病院事件」(単著)刑法判例百選Ⅰ総論(第八版)(二〇二〇年一月)四四～四五頁

「『業としての自殺援助罪(ドイツ刑法第二二七条)』の違憲性「ドイツ連邦憲法裁判所二〇二〇年二月二六日判決」」(単著)判例時報二四五六号(二〇二〇年一月)一四〇～一四三頁

「患者の自殺に際して医師の救助義務を否定した事例「ドイツ連邦通常裁判所二〇一九年七月三日判決」」(単著)判例時報二四三八号(二〇二〇年五月)一二八～一二九頁

「入れ墨(タトゥー)の施術と医師法一七条にいう『医業』の内容となる医行為」(単著)令和元年版重要判例解説(二〇二〇年四月)一五四～一五五頁

五 翻訳

「刑事法制資料 ドイツ刑法典」(共訳・樋口亮介、深町晋也、小池信太郎、佐藤拓磨、仲道祐樹)法務省刑

事局(二〇二一年三月) 二九二頁

「連邦憲法裁判所『業としての自殺援助禁止の違憲性』報道資料二〇二〇年二月号(二〇二〇年二月二六日付け) 補足編集版」(単訳) 獨協法学第一一三号(二〇二〇年二月) 横四五九(二〇) 〓横四七七(二) 頁

「ドイツ連邦憲法裁判所第二法廷二〇二〇年二月二六日判決…ドイツ刑法第二七条の違憲性(2)」(単訳) 獨協法学第一一三号(二〇二〇年二月) 横四二三(五三) 〓横四五八(二二) 頁

「ドイツ連邦憲法裁判所第二法廷二〇二〇年二月二六日判決…ドイツ刑法第二七条の違憲性(1)」(単訳) 獨協法学第一一二号(二〇二〇年八月) 横四七一(五六) 〓横五二五(二二) 頁

八 学会活動

日本医事法学会・学術委員会委員

日本生命倫理学会・評議員

日本生命倫理学会・理事

日本生命倫理学会第三二回年次大会・副事務局長

日本受精着床学会・将来計画委員会委員

(公社) 日本臓器移植ネットワーク・倫理委員会委員

張 睿 暎

一 著書・編著

「コンテンツ分野におけるブロックチェーン技術の活用可能性と課題『ブロックチェーン3・0』（第三編第一章第一節分担執筆）」（鈴木淳一ほか）エヌ・ティー・エス（二〇二〇年二月）一八一～一八八頁

「韓国における孤児著作物利用促進と拡大集中許諾制度導入の議論」『著作権法五〇周年に諸外国に学ぶデジタル時代への対応』（第六章分担執筆）」（城所岩生編著・山田太郎・福井健策ほか）インプレスR&D（二〇二一年三月）一一一～一二六頁

二 論文

「ストリーミング時代の私的複製——私的複製補償金制度の今後——」『獨協法学一一二号（二〇二〇年八月）二八三～三〇〇頁

「韓国における知財の動き」（高林龍・三村量一・上野達弘編）『年報知的財産法二〇二〇—二〇二二』日本評論社（二〇二〇年二月）二六八～二七九頁

三 判例研究・批評

「写真を批評する十数行にわたる文章を掲載したものの、適法引用が否定された事例」新・判例解説Watch（法学セミナー増刊速報判例解説Vol.26）・日本評論社（二〇二〇年四月）二六一～二六四頁

「普通名称・招福巻事件」（茶園成樹・田村善之・宮脇正晴・横山久芳編）商標・意匠・不正競争判例百選（第二版）別冊ジュリスト248・有斐閣（二〇二〇年七月）六二～六三頁

七 座談会・シンポジウム・報告書・その他

「日本、コロナ19に対応し遠隔授業に関する改正著作権法を早期施行」月刊著作権文化三一〇号・韓国著作権委員会（二〇二〇年六月）二六～二七頁

「SNSにまつわる著作権」三色旗No.831・慶応大学出版部(二〇二〇年八月)一四～二二頁

「韓国における孤児著作物利用促進と拡大集中許諾制度導入の議論」公開コロキウム『著作権法五〇周年に諸外国の改正動向を考える』デジタルアーカイブ、拡大集中許諾制度、孤児著作物対策』(二〇二〇年九月十六日、国際グローバルコミュニケーション・センター、オンライン開催)

「JASRAC、コロナ19予防対策を講じたイベントにおいて入場者数を制限する場合、使用料減免」月刊著作権文化三一四号・韓国著作権委員会(二〇二〇年一〇月)二八～二九頁

八 学会活動

「ストリーミング時代のコンテンツポータビリティ」第一八回日本知財学会学術研究発表会(二〇二〇年一月二八日、国立大学法人電気通信大学、オンライン開催)

藤田貴宏

二 論文

「卑属結合と学識法(二)～(四・完)」(単著)獨協法学第一一一～一二三号(二〇二〇年四月、八月、十二月)一七三～二三五頁、三〇一～三四九頁、二七九～三三八頁

五 翻訳

「ラインフランケン地方の卑属結合法(二)～(三)」(単著)獨協法学第一一一号、一一二号(二〇二〇年四月、八月)三〇九～三三五頁、四四三～四七〇頁

「アンドレーアス・ガイルの相続合意論」(単著) 獨協法学第一一三号(二〇二〇年二月) 四〇三～四二二頁

安原陽平

一 著書・編著

『未来の市民を育む「公共」の授業』(執筆箇所)・「民主主義ってなんだろう?」(杉原真理・菅澤康雄・斎藤一久編) 大月書店(二〇二〇年四月) 一六一～一九頁

『コロナの憲法学』(執筆箇所)・「大学の運営・教育に関する諸問題―大学における自治や学びは保障されているか」(大林啓吾編) 弘文堂(二〇二二年三月) 二〇〇―二二〇頁

二 論文

「教育法学・「外国にルーツを持つ子どもたちの今」・教育実践」生活教育八五七号(二〇二〇年一〇月) 二二―二五頁

「香川県ネット・ゲーム依存症対策条例が動き出す時」法学セミナー七九〇号(二〇二〇年十一月) 四四―四九頁

七 座談会・シンポジウム・報告書・その他

「「不当な支配」禁止原理の現段階」日本教育法学会年報五〇号(二〇二二年三月) 六〇―六八頁

『ちからの貯金箱』「幸せになるルール」沖縄タイムスワラビー(二〇二〇年四月～二〇二二年三月まで連載)

八 学会活動

日本教育法学会事務局書記

憲法理論研究会運営委員(二〇二〇年一〇月)

憲法理論研究会事務局員(二〇二〇年五月)

(司会) 日本教育法学会第二回秋季研究集会(二〇二〇年一〇月、オンライン開催)

山田 洋

一 著書・編著

「第一章『行政事件と民事事件』(分担執筆・行政手続学会編) 行政手続実務体系・民事法研究会(二〇二一年二月) 二〇一三頁

二 論文

「気候変動対策としての鉄道整備?」(単著) 獨協法学一一二号(二〇二〇年八月) 三五一―三八〇頁

三 判例研究・批評

「被災者生活再建支援金の支給決定の取消処分が無効とされた事例」(単著) 自治研究第九六卷一〇号(二〇二〇年一〇月) 一三八―一五二頁

吉川 信將

三 判例研究・批評

「定款で議決権行使の代理人資格を株主に限ることの可否及び株主総会出席資格の確認方法（札幌高判令和元年七月一二日）」（単著）山口経済学雑誌（二〇二二年三月）三五三～三七〇頁

七 座談会・シンポジウム・報告書・その他

中野区特別職報酬等審議委員会委員

国際関係法学科

一之瀬 高博

三 判例研究・批評

「サンファン川をめぐるコスタリカとニカラグアの紛争 国際司法裁判所 ―ある種の活動事件（コスタリカ対ニカラグア）および道路建設事件（ニカラグア対コスタリカ） 二〇一五年二月二六日判決 ―ある種の活動に関する金銭賠償事件（コスタリカ対ニカラグア） 二〇一八年二月二日判決」（単著）環境法研究第四五号・有斐閣・人間環境問題研究会編（二〇二〇年十一月）一五二―一六二頁

大藤 紀子

八 学会活動

日本E.U.学会理事（二〇一三年四月～）
（司会）日本E.U.学会二〇二〇年度研究大会 政策統合分科会（二〇二〇年十一月八日、於・オンラインにて開催）

岡垣知子

一 著書・編著

『国際政治の基礎理論 *Basis of International Politics: Foundational Concepts and Theories*』（単著）青山社
（二〇二一年一月三十一日）（全三二二頁）

二 論文

「（研究ノート）迷走するアメリカ外交？——リベラルな覇権 vs. リアリズム——」（単著）獨協法学二一三号
（二〇二〇年十二月）三八七～四〇一頁

木村雪乃

一 著書・編著

「新・教職課程演習 第二二巻 初等外国語教育【Q48 絵本の選定と活用方法のポイントとは？】【Q49 歌やチャ
ントの活用方法とは？】（分担執筆）（名畑目真吾、松宮奈賀子編著）協同出版（二〇二一年三月）一六〇～
一六三頁

八 学会活動

全国英語教育学会 学生支援部

鈴木 淳 一

二 論文

「ラテンアメリカ及びカリブ海地域と世界遺産条約——文明間接触と先住民族に関する国際法の観点から——」
(単著) 獨協法学第一一三号・ぎょうせい(二〇二〇年二月) 二九八(横一八一) ～二〇二(横二七七) 頁
学会活動(研究会報告)

「ラテンアメリカ及びカリブ海地域と世界遺産条約」世界遺産研究会(二〇二〇年八月・zoom使用による
オンライン会議)

宗 田 貴 行

一 著書・編著

「消費者被害の救済と抑止——国際比較からみる多様性」(共著) 信山社(二〇二〇年九月) 四三～七九頁
「消費者団体訴訟の理論」(単著) 信山社(二〇二一年一月) 全六二八頁

二 論文

「行政処分による集団的消費者被害救済——EU消費者保護協力規則(二〇一七年)制定を踏まえて——」(三)
(単著) 獨協法学一一一号(二〇二〇年四月) 一〇一～一七二頁

「行政処分による集团的消費者被害救済——EU消費者保護協力規則（二〇一七年）制定を踏まえて——」（四）

（単著）獨協法学一一二号（二〇二〇年八月）二五七～二八一頁

七 座談会・シンポジウム・報告書・その他

財団法人公正取引協会第三五回横田正俊記念賞（二〇二〇年一〇月二二日）

獨協大学学術研究顕彰（二〇二一年三月一〇日）

山田恒久

二 論文

「米国加州裁判所の欠席判決の承認に関連して我が国の手続的公序について判示した最高裁判決の検討」情報

学研究第一〇号（二〇二一年三月）八頁

三 判例研究・批評

「米国加州裁判所により下された欠席判決と民事訴訟法一一八条三号にいう手続的公序」（単著）新・判例解

説Watch二六号・日本評論社（二〇二〇年四月）四頁

七 座談会・シンポジウム・報告書・その他

「巻頭言——情報学研究の多様性（法の適用アルゴリズムと法的三段論法）——」（単著）Informatics, Vol.13・

獨協大学情報学所（二〇二〇年九月）六頁

「巻頭言——情報学研究の多様性（法的三段論法の訓練における情報処理の手法と応用）——」（単著）獨協

大学情報学研究第一〇号(二〇二〇年三月) 六頁

Ｌ・ペトリサ

一 著書・編著

「"In Dubio Contra Reum: Sobre la Rigidez del Sistema Penal Japonés" en LA NORMA Y LA IMAGEN, Iconografía y Cultura Legal」(Ignacio Aimerich, Jesús García共著)Comares(二〇二〇年一〇月) 一二五～一二九頁

七 座談会・シンポジウム・報告書・その他

(学会報告)「Human Rights Law in Japanese Case Law」Asociación de Estudios Japoneses en España (二〇二〇年一〇月)

総合政策学科

大谷 基道

二 論文

- 「自治体政策のススメ…イマドキの採用と育成一〇八」(単著) 都政新報二〇二〇年四月七日号～六月二日号・都政新報社(二〇二〇年四月～六月)
- 「職員力と自治力―自治体と民間の垣根を超える」(単著) 自治実務セミナー第七〇一号・第一法規(二〇二〇年一月) 一四～一七頁
- 「民間高度専門人材の効果的な採用・活用法」(単著) ガバナンス第二三六号・ぎょうせい(二〇二〇年一月) 四二～四四頁
- 「技術職・専門職の採用難をどう打開するか」(単著) 都市問題第一一一巻第一二二号・後藤・安田記念東京都研究所(二〇二〇年一月) 四七～五六頁
- 「採用試験の見直しとRJPによるマッチング」(単著) 自治大からの情報発信(ウェブマガジン)(二〇二〇年一月)
- 「女性活躍とワーク・ライフ・バランス」(単著) マッセOSAKA研究紀要第二四号・おおさか市町村職員研修研究センター(二〇二一年三月) 一一～二六頁

四
書評

「水野利亮・平岡和久『都道府県出先機関の実証研究―自治体間連携と都道府県機能の分析』」(単著) 年報行政研究第五号・日本行政学会(二〇二〇年五月) 一四一―一四四頁

「西出淳郎著『政策はなぜ検証できないのか―政策評価制度の研究』」(単著) 季刊行政管理研究第一七二号・行政管理研究センター(二〇二〇年二月) 五五―五八頁

七
座談会・シンポジウム・報告書・その他

(座談会)「地域の文化資源「城」を活用したまちづくり」市政第八三二号(二〇二二年一月号)・全国市長会(二〇二二年一月) 一二―一七頁

総務省南海トラフ地震・首都直下地震等大規模災害時の応援のあり方に関する検討会 委員(座長)

内閣府地方創生推進交付金 評定委員

埼玉県情報公開審査会 委員(第一部長)

草加市都市計画審査会 会長

草加市地域経営委員会 委員

草加市振興計画審査会 委員

越谷市行政経営審査会 会長

越谷市(仮称)越谷市立地域スポーツセンター整備事業 事業者選定委員

三郷市情報公開・個人情報保護審査会 委員

小金井市第一〇期行財政改革市民会議 会長

- 八 取手市総合計画審議会 会長
一般財団法人自治総合センター「地方公務員の給与決定に関する調査研究会」 委員
学会活動

学会報告「実務経験を持つ研究者の役割」(単独)日本公共政策学会二〇二〇年度研究大会分科会報告(二〇二〇年六月、於・オンライン開催)
日本行政学会 企画委員
日本地方自治学会 企画委員
日本政治学会 選挙管理委員
日本政治法律学会 理事・文献委員
地方行政実務学会 事務局担当理事

木 藤 茂

二 論文

- 「行政法学からみた国の行政組織における企画・立案と総合調整―上田報告へのコメント」(単著)法律時報
九二巻一二号(二〇二〇年一月)一一四―一一七頁
座談会・シンポジウム・報告書・その他

七 (報告)「ドイツにおける行政強制をめぐる一断面―裁判官留保(Richtervorbehalt)を一つの契機として―」

「行政の実効性確保法制の整備に向けた総合的研究」第六回研究会(二〇二二年一月)

嶋津 格

二 論文

「Collective Freedom: From an Individualist Point of View」(单著) 獨協法学 111号(二〇二〇年四月) 二二七～二四三頁

五 翻訳

クリストフ・リュトゲ著「『競争』は社会の役に立つのか——競争の倫理入門」(单著) 慶応義塾大学出版会(二〇二〇年八月) 全二二〇頁

「『競争』は社会の役に立つのか——競争の倫理入門 訳者解説」(单著) 慶応義塾大学出版会(二〇二〇年八月) 一九八～二二一頁

七 座談会・シンポジウム・報告書・その他

「『多様性』とNationの分裂——米国における自由と平等の行方——」(单著) 科研費(基盤研究C)を得ている研究「正義論としての集会的意思決定論」(研究代表者:野崎亜紀子・京都薬科大学教授)での研究分担者としての報告(二〇二二年二月、一七頁のパワーポイント資料を含む)

関根 徹

一 著書・編著

「刑法演習サブノート二〇問」（共著・井田良、大塚裕史、城下裕二、高橋直哉）弘文堂（二〇二〇年四月）三三九～三四八頁

「ビギナーズ犯罪法」（共著・守山正、安部哲夫）成文堂（二〇二〇年六月）二七七～二九五頁

「刑法判例百選Ⅱ第八版」（共著・佐伯仁志、橋爪隆）有斐閣（二〇二〇年一月）一六二～一六三頁

高橋 均

一 著書・編著

「実務の視点から考える会社法（第二版）」（単著）中央経済社（二〇二〇年七月）全三二五頁

「監査役監査の実務と対応（第七版）」（単著）同文館出版（二〇二二年一月）全三八六頁

二 論文

「監査等委員会設置会社の現状と今後の実務上の留意点（監査等委員会の視点を中心に）」（単著）週刊経営財務No.3457号（二〇二〇年五月）三八～四七頁

四 書評

七 「眞田宗興『監査役事件簿』」(単著) 会計・監査ジャーナル Vol.32 (二〇二〇年四月) 一〇四～一〇五頁
座談会・シンポジウム・報告書・その他

(報告) 「株主代表訴訟制度の課題と手続的側面からの検討」九州大学産業法研究会(二〇二〇年一〇月一七日)
「取締役の報酬決定と善管注意義務と監査役の見点から考える」(単著) EY新日本有限責任監査法人情報
センサー Vol.153 (二〇二〇年四月) 一〇～一三頁

「監査役と社外取締役の連携」(単著) EY新日本有限責任監査法人情報センサー Vol.156 (二〇二〇年七月) 八
～一一頁

「会社補償契約と役員等賠償責任保険と役員の法的責任の整備も含めて」(単著) EY新日本有限責任監査
法人情報センサー Vol.158 (二〇二〇年一〇月) 一〇～一四頁

「コロナ禍における監査役の善管注意義務」(単著) EY新日本有限責任監査法人情報センサー Vol.161 (二〇二一
年一月) 八～一一頁

「取締役報酬のあり方」(単著) 旬刊経理情報 No.1579号 (二〇二〇年六月) 一頁(巻頭)

「コロナ危機・緊急アンケートにおける質問の回答及び所感」(単著) 監査懇話会會報六二二号 (二〇二〇年
七月) 二～五頁

「海外拠点の事業会社のリスク管理——海外子会社と独立系事業会社との取り組み事例を参考にして——」(単
著) 獨協法学一一二二号 (二〇二〇年八月) 四三～四四二頁

八 学会活動

企業法学会理事

国際取引法学会理事

(一社)GBI(グローバル・ビジネスロー) 研究所理事

福 永 文 夫

一 著書・編著

「THE OCCUPATION OF JAPAN 1945-1952 Tokyo, Washington, and Okinawa(『日本占領史』の英語版)
Japan Publishing Industry Foundation for Culture(JPIC) (Mar-21) 四二〇頁

「第一講 天皇・マッカーサー会談から象徴天皇まで」筒井清忠編『昭和史講義【戦後編】上』筑摩書房(二〇二〇年八月) 一五頁

「第二講 戦後改革」筒井清忠編『昭和史講義【戦後編】上』筑摩書房(二〇二〇年八月) 二五頁

若 尾 岳 志

一 著書・編著

「第5講・性に関する犯罪」『ピギナーズ犯罪法』(守山正、安部哲夫編著) 成文堂(二〇二〇年六月) 八九頁
一〇七頁